

まちづくりに『あなたの声』を！



令和２年度
小山町町民意識調査ご協力をお願い

日ごろは、小山町の町政についてご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

現在、町では『第５次小山町総合計画 前期基本計画』の策定作業を進めており、本調査は、今後、計画の推進にあたり必要となる指標の現状値を把握することを目的としております。また、本調査の結果は各種個別計画の策定や進捗状況等の確認にも活用させていただきます。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和２年１１月

小山町長 池谷 晴一

・必ず宛名のご本人様がお答えください。（世帯主とは限りません。）

・ご回答いただいた本調査票は、同封の返信用封筒に封入し、

１１月２５日までにご投函ください。（切手はいりません）

今回の調査では、町内にお住いの 20 歳以上の町民の皆様の中から無作為に 1,500 人を選ばせていただきました。調査は無記名で行い、調査結果については、本調査の目的以外には使用いたしませんので、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。また、調査結果は、広報紙や町のホームページに掲載するとともに、諸施策推進及び各種計画策定のための基礎資料として活用させていただきます。

アンケートは大きく 2 つに分類されていて、タイトルを下記の様に黄色と緑で色分けしています。

総合計画やまちづくりに関する質問 (Ⅰ～Ⅱ)

各課の個別計画に関する質問 (Ⅲ～Ⅸ)

アンケートに関する問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

小山町役場 企画総務部 企画政策課 電話：76-6133

令和2年度 小山町町民意識調査

I 基本的事項についてお聞きします。

問1 あなたの性別は。(○は1つ)

1 男	2 女	3 無回答
-----	-----	-------

問2 あなたの年齢は。(○は1つ)

1 20代	2 30代	3 40代	4 50代
5 60代	6 70代	7 80代	

問3 あなたのお住まいの地区はどちらですか。(○は1つ)

1 成美地区	4 北郷地区
2 明倫地区	5 須走地区
3 足柄地区	

問4 あなたは現在結婚されていますか。(○は1つ)

1 結婚している(事実婚を含む)	3 結婚していたが、離婚・死別した
2 結婚していない	

問5 あなたにはお子さんがいらっしゃいますか。(別居を含む) (○は1つ)

1 子どもがいる (____人)	2 子どもはいない
------------------	-----------

(↑ 人数を記入してください)

問6 あなたは今後とも小山町に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1 現在の場所にずっと住み続けたい
2 当分このまま住み続けたい
3 どちらとも言えない
4 町内の他の場所に移りたい
5 町外に移りたい

問7 あなたは、町の政策全体について、どの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足している	4 やや不満である
2 まあ満足している	5 不満である
3 どちらともいえない	

Ⅱ 町の施策全般についてお聞きします。

問8 あなたが普段、小山町での暮らしの中で感じていることについてお聞きします。
以下の項目について、現在、あなたが感じているお気持ちに近いものはどれですか。
それぞれ、お考えに近いもの1つに○を付けてください。

		あなたのお考え				
		5 そう 思う	4 ど ち ら か と い え ば	3 ど ち ら と も い え ない	2 ど ち ら か と い え ば	1 そ う 思 わ ない
例	○○○○○○○○○○○ →	5	④	3	2	1
(1)	地域に安心できる防災の仕組みがある →	5	4	3	2	1
(2)	町民が手洗いや咳エチケット（マスクの着用等） などの感染予防に自主的に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(3)	消防・救護体制が整っている →	5	4	3	2	1
(4)	交通事故や犯罪が少なく、安全で安心して生活が できる →	5	4	3	2	1
(5)	消費生活のトラブルが少なく、安心して生活がで きる →	5	4	3	2	1
(6)	安心して子どもを生み育てる環境が整っている →	5	4	3	2	1
(7)	町民が地域で互いに支え合って暮らしている →	5	4	3	2	1
(8)	地域福祉のためのボランティア活動等に、進んで 参加したい →	5	4	3	2	1
(9)	地域（近所）において、自身や家族の悩み事など を真剣に相談できる人間関係が構築されている →	5	4	3	2	1
(10)	障がいのある人が社会参加し、自立している →	5	4	3	2	1
(11)	町内でユニバーサルデザインの取組が推進されて いる →	5	4	3	2	1
(12)	町民が主体的に健康づくりに取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(13)	必要な時に適切な医療が受けられる →	5	4	3	2	1
(14)	高齢者が自立していきいきと暮らしている →	5	4	3	2	1
(15)	介護が必要な状態になった場合に適切なサービス が受けられる →	5	4	3	2	1
(16)	生きる力を育む学校教育が行われている →	5	4	3	2	1

問8のつづき

		あなたのお考え				
		5 そう思う	4 どちらかといえば	3 どちらともいえない	2 どちらかわからない	1 そう思わない
(17)	子どもの教育について、学校・家庭・地域の連携が取れている →	5	4	3	2	1
(18)	次世代を担う子どもたちが健やかに成長している →	5	4	3	2	1
(19)	生涯学習活動の機会や場が充実している →	5	4	3	2	1
(20)	図書館が便利で使いやすい →	5	4	3	2	1
(21)	町民が伝統文化や郷土を大切にしている →	5	4	3	2	1
(22)	文化芸術に触れる機会が充実している →	5	4	3	2	1
(23)	町民が気軽にスポーツを楽しめる環境が整っている →	5	4	3	2	1
(24)	地域間交流や国際交流が活発に行われている →	5	4	3	2	1
(25)	小山町は企業誘致を活発に進めている →	5	4	3	2	1
(26)	町内の観光施設等で外国語表記が充実している →	5	4	3	2	1
(27)	「金太郎生誕の地おやま」のPRが行われている →	5	4	3	2	1
(28)	富士山須走口についての情報発信が行われている →	5	4	3	2	1
(29)	小山町は“農業”の活性化に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(30)	小山町は“林業”の活性化に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(31)	賑わいのある商業地づくりを行っている →	5	4	3	2	1
(32)	町は移住・定住施策に積極的に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(33)	町内の自然環境が適切に保全されている →	5	4	3	2	1
(34)	小山町は地球温暖化対策が進んでいる →	5	4	3	2	1
(35)	小山町はごみの減量化や資源化が進んでいる →	5	4	3	2	1
(36)	清らかで豊かな水資源が守られている →	5	4	3	2	1
(37)	町は快適な公共交通の整備に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(38)	安全な水道水が安定供給されている →	5	4	3	2	1
(39)	汚水（下水）が適切に処理されている →	5	4	3	2	1
(40)	道路網が便利で快適である →	5	4	3	2	1

問8のつづき

		あなたのお考え				
		5 そう思う	4 どちらかといえば	3 どちらともいえない	2 どちらかと思わない	1 そう思わない
(41)	計画的な土地利用が行われている →	5	4	3	2	1
(42)	富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かした美しいまちづくりができています →	5	4	3	2	1
(43)	誰もが住みやすい住環境が整っている →	5	4	3	2	1
(44)	自身が暮らす地域に満足できる公園・緑地が確保されている →	5	4	3	2	1
(45)	町民が自主的に参加してまちづくりを進めている →	5	4	3	2	1
(46)	地域コミュニティが活発である →	5	4	3	2	1
(47)	普段の生活の中で、男女が平等である →	5	4	3	2	1
(48)	町からの必要な情報が適切に伝わっている →	5	4	3	2	1
(49)	小山町は周辺市町村と連携している →	5	4	3	2	1
(50)	無線放送等により、自衛隊の演習や野焼き等の情報が正確に伝わっている →	5	4	3	2	1
(51)	小山町は日頃（有事の際も含む）から、自衛隊と連携が取れている →	5	4	3	2	1
(52)	町は町民目線に立ち、透明性・公平性の高い行政運営を行っている →	5	4	3	2	1
(53)	町職員の窓口対応及び各種対応に満足している →	5	4	3	2	1
(54)	町は効率的・効果的な行政運営を行っている →	5	4	3	2	1



Ⅲ 男女共同参画についてお聞きします。

問 9 「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」というような男女の役割を固定的に考えることについて、どのように思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------|
| 1 反対 | 4 賛成 |
| 2 どちらかといえば反対 | 5 わからない |
| 3 どちらかといえば賛成 | |

問 10 あなたは、今からあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。下記表の1～6の中から、あなたの気持ちに最も近いものを1つだけお答えください。

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平 等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わ か ら な い
①家庭生活で	1	2	3	4	5	6
②職場で	1	2	3	4	5	6
③学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
④地域で (自治会・PTA等)	1	2	3	4	5	6
⑤政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
⑦社会通念・習慣・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6

問 11 あなたは、女性が働くこと(家事を除く)に対してどう考えますか。

(○は1つ)

- | |
|---|
| 1 ずっと仕事をしている(続ける)ほうがよい |
| 2 子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事に就くほうがよい |
| 3 子どもができるまでは、仕事をしているほうがよい |
| 4 結婚するまでは、仕事をしているほうがよい |
| 5 女性は仕事に就かないほうがよい |
| 6 その他(.....) |
| 7 わからない |

問12 問11で「1」「2」「3」「4」とお答えの方にお聞きします。

女性が働く上での障害は何だと思えますか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|-------------------------|--|
| 1 結婚・出産退職等の慣行 | 10 介護施設の不足 |
| 2 賃金の男女格差 | 11 職場における人間関係 |
| 3 昇進、昇格における男女の格差 | (セクハラ ^{※1} ・マタハラ ^{※2} 等) |
| 4 仕事内容における男女の格差 | 12 家族に反対されたり、協力が得られないこと |
| 5 長時間労働や残業 | 13 仕事に対する知識や技術の不足 |
| 6 雇用形態にパートタイムや臨時雇いが多いこと | 14 女性自身の就業意欲が低いこと |
| 7 育児休暇が取得しにくいこと | 15 その他(.....) |
| 8 育児施設の不足 | 16 特になし |
| 9 介護休暇が取得しにくいこと | 17 わからない |

セクハラ^{※1}…性的嫌がらせという意味。セクシャルハラスメントの略。

マタハラ^{※2}…働く女性が妊娠・出産・育児をきっかけに職場で精神的・肉体的な嫌がらせを受けたり、解雇等不当な扱いを受けることを意味する言葉。マタニティハラスメントの略。

問13 これまでに、「夫や妻・恋人など親しい間柄にある男女間の暴力」(ドメスティック・バイオレンス(DV)といいます)について、経験したり見聞きしたことがありますか。(あてはまるもの全てに○)

- | |
|------------------------------|
| 1 暴力を受けたことがある |
| 2 身近に暴力を受けた人がいる |
| 3 暴力を受けた人から相談されたことがある |
| 4 身近にはいないが、そうした話を聞いたことがある |
| 5 テレビや新聞などで、問題になっていることを知っている |
| 6 経験したり見聞きしたことはない |
| 7 その他(.....) |

問14 問13で「1 暴力を受けたことがある」と答えた方にお聞きします。

暴力を受けたとき、あるいはその後、どのような対応をしましたか。

- | | |
|--|---------------|
| 1 暴力を振るった相手に抗議した | (あてはまるもの全てに○) |
| 2 家族や身近な人、友人に相談した | |
| 3 公的な相談機関(市町の相談窓口、県女性相談センター、県男女共同参画センターあざれあ等)に相談した | |
| 4 警察等に訴えた | |
| 5 仕方がないと思い、何もできなかった | |
| 6 怖くて何もできなかった | |
| 7 世間体や、今後の不利益を考えると何もできなかった | |
| 8 その他(.....) | |

問 15 あなたは次の言葉を知っていますか。
(それぞれ1つに○)

	知っている	聞いたことがある	知らない
①男女共同参画社会	1	2	3
②仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）	1	2	3
③社会的性別（ジェンダー）	1	2	3
④LGBT ^{※3} （セクシュアルマイノリティの総称）	1	2	3

LGBT^{※3}…L（レズビアン、女性同性愛者）、G（ゲイ、男性同性愛者）、B（バイセクシュアル、両性愛者）、T（トランスジェンダー、生まれた性と異なる性で生きる人）

Ⅳ ごみの捨て方等についてお聞きします。

問 16 あなたは、どのような“ごみ減量対策”を行っていますか？

(あてはまるもの全てに○)

- 1 ごみの発生抑制及び減量化に努めている
(例 マイバッグやマイボトルの利用、生ごみは水分を切ってから捨てる等)
- 2 ごみの分別（資源化）に努めている
(例 資源物は分別し町の収集日に出す、古着・古布や食品トレイの拠点回収を利用する等)
- 3 食品ロス^{※4}の削減に取り組んでいる
(例 食材は必要な分だけ購入する、食事は食べ残さない等)
- 4 特に行っていない
- 5 その他 (.....)

食品ロス^{※4}…本来食べられるのに捨てられてしまう食品。

問 17 問 16で「1」「2」「3」と答えた方にお聞きします。

具体的に、どのような工夫・取組を実践しましたか（していますか）。

【回答欄】

問 18 問 16で「4」と答えた方にお聞きします。 特に行っていない理由として適切なものは、次のうちどれですか。(○は1つ)

- 1 ごみ減量対策に必要性を感じない
- 2 何をすれば良いのかわからない
- 3 その他 (.....)

問 19 問 16で「4」と答えた方にお聞きします。 今後取り組みやすそうな
“ごみ減量対策”は、次のうちどれですか。(○は1つ)

- | | |
|---|--------------|
| 1 | ごみの発生抑制及び減量化 |
| 2 | ごみの分別(資源化) |
| 3 | 食品ロスの削減 |
| 4 | その他(.....) |

問 20 あなたが(あなたの家庭で)使用している指定ごみ袋の大きさは、次のうちの
どのサイズですか。(使用しているもの全てに○)

- | | | | | | |
|----|-----|------|------|------|------|
| 可燃 | ・・・ | ①20ℓ | ②30ℓ | ③45ℓ | |
| 不燃 | ・・・ | ①10ℓ | ②20ℓ | ③30ℓ | ④45ℓ |

V 健康・子育て・保健事業についてお聞きします。

問 21 現在小山町では、18歳までのお子さんの医療費を町が負担する「こども医療費助成制度」を導入しています。あなたは、この制度を知っていますか?
(○は1つ)

- | | | | |
|---|-------------------|---|------------|
| 1 | よく知っている | 4 | 知らない |
| 2 | だいたいの内容は知っている | 5 | その他(.....) |
| 3 | 聞いたことはあるが、内容は知らない | |) |

問 22 問 21で「1」「2」と答えた方にお聞きします。

「こども医療費助成制度」は満足できる制度だと思いますか?(○は1つ)

- | | | | |
|---|-----------|---|--------------------|
| 1 | 満足できる | 5 | その他、こども医療費助成制度に対し、 |
| 2 | まあまあ満足できる | | ご意見等がある方はご記入下さい |
| 3 | やや不満である | | (.....) |
| 4 | 不満である | |) |

問 23 あなたは、おやま健康マイレージ事業^{※5}を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---|-------------------------|
| 1 | おやま健康マイレージ事業でポイントを貯めている |
| 2 | 以前やったことがあるが、今は、やっていない |
| 3 | 知っているが、全くやったことはない |
| 4 | 知らない |
| 5 | その他(.....) |

おやま健康マイレージ事業^{※5}…健(検)診や予防接種、健康増進事業への参加、ボランティア活動、催し参加や自己申告で、健康マイレージポイントカードに30ポイントを貯めると、賞品獲得や特典が得られる。

問24 問23で「1」「2」と答えた方にお聞きします。 おやま健康マイレージ事業に参加した後の生活についてお聞かせください。(あてはまるもの全てに○)

- 1 特定健診・がん検診・予防接種等を積極的に受けるようになった
- 2 運動や良い食生活等、健康づくりの意識や行動が以前より増えた
- 3 シニアクラブや婦人会、ボランティア団体等に参画し、積極的に社会貢献をするようになった
- 4 地域の行事やイベント、趣味等で出かけることが多くなった
- 5 特に変わらない
- 6 その他(.....)

Ⅵ 地元産のお米の消費状況についてお聞きします。

問25 あなたは、普段からご家庭で地元産(小山町・御殿場市)のお米を食べていますか。(○は1つ)

- 1 はい
- 2 いいえ

問26 問25で「2」と答えた方に伺います。

主にどちらのお米を食べていますか。(○は1つ)

- 1 県内産
- 2 県外産
- 3 特に決めていない

Ⅶ 町の防災の取組についてお聞きします。

問27 あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。(それぞれ1つに○)

	よく知っている	名前は知っている	知らない
① 大雨警報	1	2	3
② 土砂災害警戒情報	1	2	3
③ 避難準備(高齢者等避難開始)	1	2	3
④ 避難勧告・避難指示	1	2	3

問28 あなたは、災害発生時にご自身が避難すべき次の場所を知っていますか。(それぞれ1つに○)

	知っている	知らない
① 集合場所	1	2
② 広域避難地・一時避難地 ・指定避難所	1	2

問29 災害時に、自分の命は自分で守ることを「自助」と言います。

その際、特に重要だと思うことを次の中から3つ選んでください。

1 災害に応じた避難方法の確認	6 自宅の耐震化の確認
2 避難先・避難ルートの確認	7 感電ブレーカ等の防火対策
3 飲料水・食糧等の備蓄	8 情報取得手段の検討
4 非常用持出品（備蓄品）の準備	9 防災訓練等への参加
5 家具類の転倒防止対策	10 その他（.....）

問30 災害時に、ご近所等で助け合うことを「共助」と言います。

その際、特に重要だと思うことを次の中から3つ選んでください。

1 ご近所との日頃からの交流	6 食糧・備蓄品の提供
2 避難の際の声掛け	7 防災訓練等への参加
3 身体の不自由な方や高齢者のケア	8 救急救命講習等への参加
4 救出救護・初期消火	9 その他（.....）
5 安否確認	

問31 大規模災害が発生した場合の対応について、ご家族・ご近所で話し合っていることを次から選んでください。（あてはまるもの全てに○）

1 災害時の連絡方法	6 非常用持出品（備蓄品）の確認
2 避難場所（集合場所）の確認	7 家具の安全な配置、転倒防止対策
3 避難ルートの確認	8 その他（.....）
4 役割分担	9 話し合っていない
5 周囲の危険個所の確認	

問32 次の防災訓練や防災イベント等に参加したことがありますか。

（あてはまるもの全てに○）

1 町主催の地域防災訓練	5 学校・職場等で実施する防災訓練等
2 町主催の土砂災害防止訓練	6 その他（.....）
3 町主催の防災講演会	7 参加したことがない
4 国・県主催の防災イベント・講演会	

問33 問32で「7」と回答した方に伺います。 参加したことがない主な理由は次のうちどれですか。（あてはまるもの全てに○）

1 やっていることを知らなかった	5 時間的に拘束されるのが嫌
2 詳細（日時・場所・申込方法等） がわからない	6 多忙で参加する余裕がない
3 会場に行くのが大変	7 内容が形骸化しているため
4 関心・興味がない	8 その他（.....）
	9 特に理由はない

問34 避難所運営で重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 運営体制(役割分担) | 8 高齢者・障がい者等への対応 |
| 2 プライバシーの確保 | 9 ペット対策 |
| 3 避難生活のルール確立 | 10 ボランティアの受入・管理 |
| 4 感染予防(新型コロナ等含む) | 11 男女のニーズの違い |
| 5 トイレ等の衛生管理 | 12 避難者の健康管理 |
| 6 電源の確保 | 13 避難所からの自立支援 |
| 7 情報伝達方法の確立 | 14 その他(.....) |

VIII ICT(情報通信技術)の利活用についてお聞きます。

問35 あなたがインターネットを利用する際に主に使用する端末は何ですか。

(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1 パソコン | 4 タブレット |
| 2 携帯電話(スマートフォン除く) | 5 その他(.....) |
| 3 スマートフォン | 6 インターネットは利用していない |

問36 あなたが主に利用しているSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)は何ですか。(○は1つ)

- | | |
|------------|---------------|
| 1 LINE | 4 Instagram |
| 2 Twitter | 5 その他(.....) |
| 3 Facebook | 6 SNSは利用していない |

問37 あなたは、町からの情報をどのような手段で入手していますか。

(あてはまるもの全てに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 広報おやま | 8 テレビ |
| 2 区の回覧物 | 9 SNS |
| 3 ホームページ | 10 メール |
| 4 無線放送 | 11 ラジオ |
| 5 新聞 | 12 電話 |
| 6 口コミ | 13 その他(.....) |
| 7 案内文書(チラシ等) | |



問38 あなたは、町からの情報について、どのようなジャンルの情報を入手していますか。(あてはまるもの全てに○)

1 暮らし関連 (届出・証明・税金等)	6 安全安心情報 (防災・防犯・交通安全等)
2 環境関連(ごみ・環境問題等)	7 生涯学習情報 (各種教室・講座・サークル活動等)
3 観光・イベント情報	8 子育て・教育情報
4 医療情報(医療機関案内等)	9 議会情報
5 福祉保健情報 (福祉制度・健康管理等)	10 その他(.....)

問39 あなたは、行政サービスにおけるICT(情報通信技術)の利活用について、満足していますか。(○は1つ)

1 満足している	4 やや不満である
2 まあ満足している	5 不満である
3 どちらともいえない	

問40 ICTを活用した行政サービスとして、今後期待するものを次から選んでください。(あてはまるもの全てに○)

1 税金・手数料・使用料の電子決済(キャッシュレス決済)
2 日常的な地域情報の入手
3 行政手続きの電子化(住民票等の各種申請が窓口に来なくても可能になる)
4 緊急情報の入手
5 施設予約のオンライン化(体育館・会議室など)
6 その他(.....)
7 期待するサービスはない

IX 町のコミュニティバスについてお聞きします。

問41 令和2年4月1日より、町が運営するコミュニティバスがリニューアルとなり、新たに利用者の予約によって運行する「デマンドバス」が導入されました。デマンドバスについて、あてはまるものを次から選んでください。(○は1つ)

1 利用したことがある
2 利用したことはないが、どんなものかは知っている
3 よく知らないが、名前は聞いたことがある
4 聞いたことがない
5 そもそも、コミュニティバスが何なのかわからない

- 1 町内・町外問わず誰でも利用できる
- 2 利用する前の事前登録等は不要で、実際に利用する際に電話やアプリで名前・連絡先等を登録すれば利用できる
- 3 バス停間の移動であれば、好きな時間に好きな場所へ移動できる
- 4 予約は電話（0550-77-1234）か、スマートフォンのアプリからできる
- 5 運行時間は、毎日8時30分から16時である
- 6 運行日は、ほぼ年中無休で、年末年始（12/31～1/3）のみ運休である
- 7 車両は、金太郎のロゴマークが入ったワゴン車である
- 8 1乗車あたりの運賃は、大人（中学生以上）300円、小学生200円、幼児無料である。
- 9 支払いは、現金もしくは回数券が利用できる
- 10 回数券は、10%お得になっており、役場本庁1階会計収納課もしくは各支所で販売している
- 11 運行範囲は須走地区を除く町内4地区（一部須走、御殿場市含む）である

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

同封の返信用封筒に入れて、11月25日までに投函してください。

アンケートに関するお問い合わせ先

〒410-1395

小山町藤曲57-2

小山町役場

企画総務部 企画政策課

電話：76-6133